

Greeting

ごあいさつ

米子で生まれ、米子で育ち、高校卒業後は、地元の製紙会社に勤め、26年間働いてまいりました。仕事に励みながら、学校のPTA活動や地域のボランティア活動にも関わる中で、「ここが少し不便だな」「こうすればもっと良くなるのに」と感じる事がたびたびありました。

そんな中、中学時代の同級生たちが、障がいのある方の就労支援作業所などを運営するNPO法人を立ち上げ、日々、地域の中で地道な活動を続けていると知り、私もその活動を手伝うようになりました。

障がいのある方々を通して、改めて地域を見渡してみると、ガードレールのない歩道や街灯の少ない路地など、安全面で不安を感じる場所もあります。また、老いた親の介護に悩む知人も少なくありません。介護福祉士として働く妻からも、現場の厳しい実情を耳にしています。

生まれ育ち、愛してやまない米子を、すべての人にとって住みやすいまちにしたい。子どもから高齢者まで、誰もが安心して暮らせる地域にしたい。その思いが、日に日に強くなっていきました。地域の課題に正面から向き合い、少しでも前へ進めていくために、自分自身が汗をかき、一人でも多くの方に「米子いいがん」と思っただけのまちをつくるため、全力で取り組んでまいりますので、皆さまの温かいご支援・ご協力を心よりお願い申し上げます。

鷺尾 一樹

Profile

わしお一樹 プロフィール

- ▶ 1981年 米子市生まれ
- ▶ 米子市立弓ヶ浜小学校卒業
- ▶ 米子市立弓ヶ浜中学校卒業
- ▶ 米子商業高等学校(現・米子松蔭高等学校)卒業
- ▶ 地元の製紙会社入社(勤続26年)
- ▶ 米子市立弓ヶ浜中学校PTA副会長

【家族】

長男 高校3年
次男 中学2年
妻 (介護福祉士)

【趣味】

パソコン、DIY



わしお一樹

[鷺尾 かずき]

いちばん近くで、
いちばん真剣に。
地域に寄り添い、共にあゆむ

夜見
自治会
推薦

わしお一樹 後援会事務所

〒683-0851 米子市夜見町3068-37
TEL.090-8064-2686
MAIL.wasio-kazki@sea.chukai.ne.jp

討議資料

米子の未来をつくる3つの柱

1 命と暮らしを守るまちづくり

市民の命を守ることは、市政の最も重要な使命であり、防災・安全対策を強化します。鳥取県西部地震から四半世紀が経ちましたが、その教訓を風化させてはなりません。防災インフラの整備と防災意識の向上を進め、災害に強い米子をつくります。

- ▶ 防災インフラ整備
- ▶ 通学路の安全対策(歩道整備・防護柵)
- ▶ 防犯カメラ・LED街灯の増設
- ▶ 老朽化した橋・上下水道の計画的更新



2 地域経済を元気にする

中小企業を元気づけ、地域資源を生かします。市内の中小企業は、米子の経済と雇用を支える大切な存在です。新商品開発や販路開拓への支援を強化し、企業の成長を後押ししつつ、積極的に企業誘致に取り組み、地域経済の活性化と雇用の拡大を図ります。米子を持つ魅力ある資源を最大限活用し、「食と観光のまち米子」を全国へ発信します。

- ▶ 中小企業の新商品開発・販路開拓支援
- ▶ 企業誘致による雇用創出
- ▶ 米子の食と観光ブランドの発信
- ▶ インバウンド観光と滞在型観光の推進



3 支え合い、安心して暮らせるまちへ

高齢者・障がい者・子ども、誰もが安心して暮らせる米子をつくります。介護環境の整備は重要な課題です。福祉施設の整備や在宅介護支援を進め、住み慣れた地域で安心して暮らせる環境を整えます。障がいのある方が地域の中で活躍できる社会を目指し、理解促進と就労機会の拡大に取り組みます。

- ▶ 特別養護老人ホームなど福祉施設の整備促進
- ▶ 介護人材の確保と育成
- ▶ 障がい特性に応じた生活と就労支援
- ▶ コミュニティバスなど地域公共交通の充実

